

益田市市制施行70周年・日本遺産記念 特別展「京都・室町幕府と益田氏」について

●概要

益田市・益田の歴史文化を活かした観光拠点づくり実行委員会は、益田市市制施行70周年と日本遺産を記念して、特別展「京都・室町幕府と益田氏」を開催します。

1525年の京都を描いた重要文化財「洛中洛外図屏風（歴博甲本）」及び益田藤兼に「藤」字をあたえた室町幕府13代将軍を描いた重要文化財「絹本著色足利義輝像」（いずれも国立歴史民俗博物館所蔵）などを展示し、京都や室町幕府と中世の益田氏の政治・経済・文化と多岐にわたる密接な関係を紹介します。

また、今年、益田市内の個人が購入された、江戸時代に益田家の分家が所蔵していた「益田家文書」のうち1点である大内政弘書状も展示します。これは、現時点で唯一の益田に戻ってきた「益田家文書」です。

特別展の開幕セレモニー及び内覧会と大内政弘書状の説明会をそれぞれ下記のとおり開催いたしますので、取材下さいますよう、案内申し上げます。

●特別展「京都・室町幕府と益田氏」開幕セレモニー及び内覧会

【日 時】令和4年10月28日（金）13時から 受付は12時30分から

【場 所】益田市立雪舟の郷記念館（島根県益田市乙吉町イ1149）

【対象者】新型コロナウイルス感染症流行対策として事前申込制とします。

10月26日（水）17時までに益田市立雪舟の郷記念館（0856-24-0500）まで取材希望の旨、お申し込み下さい。

【内 容】13時00分～ 開幕セレモニー

13時15分～ 展示解説

13時45分～ 取材対応

【その他】貸出元からの要請により、「洛中洛外図屏風（歴博甲本）」及び「絹本著色足利義輝像」の撮影は、内覧会の際だけとさせていただきます。

●大内政弘書状説明会

【日 時】令和4年10月20日（木）13時30分から14時30分まで

【場 所】益田市立市民学習センター203号室（島根県益田市元町11-2）

【内 容】益田市内の個人が購入した、江戸時代に益田家の分家が所蔵していた「益田家文書」のうち1点である大内政弘書状について解説します。